

令和7年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第43回沖縄県高等学校新人剣道競技大会実施要項

主催	沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援	公益財団法人沖縄県スポーツ協会・那覇市・那覇市教育委員会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・QAB琉球朝日放送株式会社
主管	沖縄県高等学校体育連盟剣道競技専門部・一般財団法人沖縄県剣道連盟

1. 期 日
- | | |
|---------|------------------------------------|
| 1日目 個人戦 | 令和7年10月25日(土) 9:30開始式(開始式終了後、競技開始) |
| 2日目 団体戦 | 令和7年10月26日(日) 9:30開始式(開始式終了後、競技開始) |

2. 会 場 那覇高等学校 体育館

3. 競技規定

令和7年度公益財団法人全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・同細則」「感染拡大予防ガイドライン」及び「全国高体連剣道専門部申し合わせ事項」による。

4. 競技方法

- (1) 団体戦は予選リーグ・決勝トーナメント方式、または予選トーナメント・決勝リーグ方式とする。
*男女の出場校数を確認の上、専門部会議で決定する。
- (2) 団体戦における試合時間は4分、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
トーナメント戦においてチームの勝ち点数、勝者数、取得本数が同数の場合は代表者戦を行う。
代表者戦は自由代表者とし、4分1本勝負で行う。
時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を4分毎に区切り、勝敗が決するまで行う。
*リーグ戦における代表者戦の有無については、専門部会議で決定する。
- (3) 個人戦はトーナメント方式とする。
- (4) 個人戦における試合時間は4分とし、時間内に勝敗が決しないときは延長戦を4分毎に区切り、勝敗が決するまで行う。
- (5) 団体戦代表者戦及び個人戦において、延長戦が継続する場合は延長2回毎に「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、1・2年に在学中の者。
- (2) 当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
- (3) 年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。**(※剣道競技は該当しない)**
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
- (8) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
- (9) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (10) 学校感染症に罹患している生徒の大会への出場は認めない。
- (11) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)~(8)の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 団体戦1校男女各1チームとする。***男子は7人制、女子は5人制**で実施する。
男子チームは監督1名、選手9名を登録する。女子チームは、監督1名、選手7名を登録する。
ただし諸般のやむを得ない事情で選手が男子7名、女子5名に満たない場合でも、男子4名以上、女子3名以上であれば参加を認める。その際、男子は**1人欠場の場合は五将、2人目の欠場は三将、3人目の欠場は次鋒**をあける。女子は**1人欠場の場合は次鋒、2人目の欠場は副将**をあける。
- (2) 団体戦において補欠との選手交代は可能であるが、一度交代した選手は、その後の試合に参加できない。
- (3) 個人戦は1校男女各4名までとする。
- (4) 外国人留学生については団体2名以内とする。

8. 団体戦におけるオーダー提出について

- (1) 大会参加申し込みには、登録選手（男子9名・女子7名）を記入すること。（選手・ポジション・補欠は問わない）
- (2) 大会1日目の参加受付の際に配布されたオーダー表示用紙を、大会2日目の受付の際に提出すること。

9. 参加申し込み

- (1) 参加校は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
- (2) 必要事項を記入した「申し込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁（公印）を受け、PDF化する。
- (3) 上記の「**PDF ファイル**」および「**Excel ファイル**」を期日までにメールで申し込むこと。
 - PDF ファイル名（例：加盟校番号△ ○○高校 男子または女子） *男女を分けること
 - Excel ファイル（例：加盟校番号△ ○○高校） *男女を1つのデータにまとめること
- (4) 申し込み先（メールによるPDFおよびExcelデータ送信） *郵送不可
 - 剣道競技 専門委員長 福島伸朗 宛（首里東高校） *メールアドレス：fukushmrn@open.ed.jp
- (5) 申し込みメ切 令和7年10月1日（水）12：00必着（締切日時以後は受け付けない）

10. 大会参加費

参加申込生徒1人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

11. 抽選会及び代表者会議 令和7年10月7日（火）14：30 開邦高等学校にて行う。

- *参加は任意とし、生徒の参加も可とする。
- *不参加校には後日、確認事項をTeams・メールまたはFAXにて連絡する。
- *専門部は12：30より会議を行う。

12. 表彰 団体優勝校には賞状・優勝旗・メダルを、2～3位には賞状を授与する。 個人優勝者には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。

13. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側が行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 参加選手は、白字で学校名及び選手名（姓）を記した名札をつける。
- (4) 紅白の目印は、各チームで用意すること。
- (5) 選手の頭髪が長い場合は、束ねる、結ぶなどして必ず目印が確認できるようにすること。
- (6) 選手は**面マスク**または**マウスシールド**を着用すること。
- (7) 竹刀の検量を行う。
- (8) 監督の服装は、上は白のカッターシャツ・下はグレーのズボン（女性の監督はグレーのスカートも可）とする。
- (9) 監督および選手は、時計機能のついた機器等を控席に持ち込まない。 *(3)～(9)は上記「3. 競技規定」に準じる。
- (10) 各校の監督は、監督証を着用すること。（受付の際本部席にて配布）
- (11) 男女団体ベスト4・男女個人ベスト8以上の選手は、九州選抜大会への出場を推薦する。